



令和6年度

福賀小だより



修学旅行・社会見学から

6月6日(木)、6年生は広島に修学旅行へ、1～4年生は、山口・防府方面に社会見学に行きました。

6年生は、一日目を広島市内で、平和学習・野球観戦を中心に活動しました。語り部さんの話を真剣に聞き、平和への思いをそれぞれの子どもが気づいていました。また、夜の野球観戦では、野球を普段見ることがない子どもたちですが、球場の雰囲気を感じ、大きな声で応援したり、ジェット風船を飛ばしたりして野球観戦を十分に楽しむことができました。

翌日は宮島に渡り、水族館を見学したり、様々なお土産を見て回ったりしながら楽しむことができました。

1～4年生は、山口県の銘菓「ういろう」を作っている豆子郎の工場を見学させてもらったり、防府市のメバル公園で遊んだり、ソラールで科学体験をしたりと、学校では学ぶことができない体験をたくさん行うことができたようです。

これからも、たくさんの事象や人々と直接かかわり合い、将来に向け必要な力を高めて行くことができるよう、学習や体験活動を仕組んでいきたいと思います。



全国歯みがき大会から

6月10日（月）の2校時に全国歯みがき大会に参加しました。歯と体の健康を考え、全国で約5300校がこの大会に参加しているそうです。

当日は、DVDを見ながら学習をするだけでなく、学校歯科医の和田先生も来校していただき、歯みがきの指導を行っていただきました。

クイズを交えながらの学習だったので、一年生も楽しみながら学習することができました。

本校は、歯科検診を終えむし歯がある子どもはいません。これも家庭での歯みがき習慣がしっかりと身に付いているからだと思えます。

今後とも、今身に付けている歯みがきの仕方をやりぬき、歯から体の健康を守る人になってほしいものです。

阿武小中との交流から

6月19日（水）に阿武中2年生と、6月21日（金）はそれぞれの学年で阿武小との交流をしました。

普段の学習では多くても8人でのかわりですが、こうして同じ年齢や年の近い児童・生徒とのふれあいは、福賀小の子どもたちにとって、大変貴重なものです。

第1回学校運営協議会の熟議の中でも、「これから中学校進学に向け、少しでも福賀の子どもたちが安心できるよう、できるだけ交流の場をもって欲しい」との意見がありました。

8人では互いに知った子どもたち同士、折り合いをつけながら仲良くすごせるので心地よいため、普段あまりかかわることがない多くの人と交流するとなると、なかなか自分を出せず、引っ込んでしまう子どももいるようです。しかし、人とのかわり合いはAIが進化しても、将来必ず必要となる力なので、こうした活動を今後も行っていきたいと思います。

